

ウィルフリッド J. ウィルキンソン、カナダ、オンタリオ州、トレントン

2006-07 年度 国際ロータリー会長エレクト

2005 年国際大会委員会委員長

1997-2001 年および 2002-04 年度ロータリー財団管理委員

1993-94 年度国際ロータリー副会長

1992-94 年度国際ロータリー理事

1971-72 年度地区ガバナー

公認会計士を引退したウィルフリッド J.ウィルキンソン氏は、税務会計事務所、ウィルキンソン・アンド・カンパニーの設立者です。同氏は、オンタリオ州公認会計士評議会の会長、また、カナダ公認会計士協会およびオンタリオ州公認会計士協会の両団体の財務長を務めました。また、ケベック州公認会計士協会およびロイヤル・カナディアン・ミリタリー・インスティテュートの会員であり、オンタリオ州公認会計士協会フェローにも選任されました。

会計士を退職した後は、非常勤でクインテバレエスクールの常任理事を務めました。また同氏は、種殖え・耕作用先進技術装置の製造会社であるモリス産業株式会社の理事です。ウィルキンソン氏は、トレントン・メモリアル病院の募金委員会委員長、ベレビル・チェシャイアー成人身体障害者ホームの創設委員長、ローヤリスト大学の理事長、カナダ・ボーイスカウト地区評議会会長として活躍しました。

氏は、1962 年以來のロータリアンで、所属するオンタリオ州、トレントン・ロータリー・クラブの元会長です。ロータリーでは、副会長、理事、財団管理委員、地区ガバナーを歴任しました。国際協議会で討論リーダーを務めたほか、シカゴで開催された国際ロータリーの百周年年次大会の議長を務めるなど複数のロータリー委員会の委員長と委員を務めた経験があります。

また、インターナショナル・ポリオ・プラス委員会の委員として、世界的なポリオ撲滅への活動に専心してきました。ウィルキンソン氏は、ケニア、タンザニア、インドで行われた全国予防接種日に参加し、パキスタンではアフガニスタン難民の子供たちにポリオ・ワクチンを投与しました。保健、飢餓追放および人間性尊重補助金プログラムのボランティアとしてインドに渡った経験もあります。そのほか、ウィルキンソン氏は南アフリカ、ナミビア、英国、ヨーロッパ、オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ合衆国とカナダの各地でロータリーの奉仕を行ってきました。

ウィルキンソン氏は、コロンブス騎士会、オンタリオ州、カナダ政府によってその人道奉仕活動を表彰され、2001 年にはヨハネ・パウロ 2 世より有功十字勲章を授与されました。ロータリーでは、功勞表彰状、ポリオのない世界を目指す国際奉仕賞、特別功勞賞、超我の奉仕賞など多くの賞を受賞しています。

私生活においては、1953 年にジョーン夫人と結婚し、4 人の息子さんと 8 人のお孫さんがいます。

2007 年 2 月